

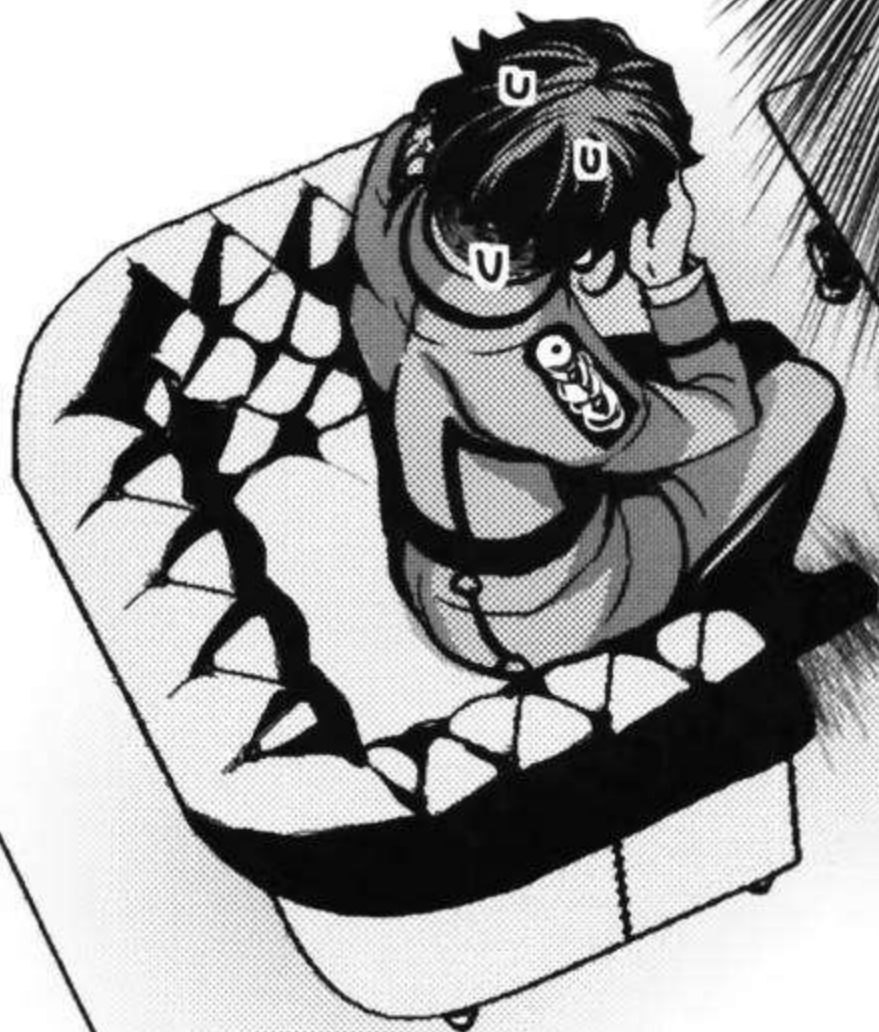
ターザちゃんといろちゃん



身先士卒 冲锋陷阵



どうして…
どうしてこうなった!?





状況を整理しよう
貴官と私が廊下で
ぶつかった

はい、大佐殿
その通りです



…はい、おそろく

エーリッヒ・フォン・レルゲン
大佐(中身:デグレチャフ少佐)



そしてお互いの精神が
入れ替わった…と

ターニャ・フォン・デグレチャフ
少佐(中身:レルゲン大佐)

そんなバカな事
あるわけ……

ハハハ

事実起こって
おりますので……

くっ

まあ魔法も
転生も
あるしな……

目ってんな訳あるかつ!!

どうせまた存在Xの仕業に
違いなない!あの悪魔めっ!!

もう一度ぶつかれば
戻るのか?

しかし保証が
無い以上
危険な気も……

それとまだ仕事中ですので
終わらせてからでない……

そうだな

周りにバレても
説明できない以上
隠し通すしかない

夜にまた解決策を
考えよう

はっ!



外見が私とはいえ
上官にタメ口!!
ハードルが高い……

了解し………たっ



：少佐、私の外見で
少佐姿の私に敬礼や
敬語はまずい

人前では出来る限り
私を装ってくれ

え!? あ……えと……



どうだ?



私も貴官を
装わねばならんな



はは……

慣れない……っ



失礼しました
レルゲン大佐殿!



いや、一服
しようかと

小官の身体です
やめてください



どうされました？

はた

はた

はた



さて、私の仕事を
貴官に引き継がないと……

と、思ったが貴官なら
問題なくやって
くれそうだな

はい！お任せください！

これは！！

私に回って来ないような
情報を得るチャンス！！



大佐権限で急遽少佐を
1日補佐官に任命

私は貴官の
仕事でも
問題ないぞ

魔法も碌に
使えず出撃したら
私の身体が
死ぬんです！

大佐殿の書類は
これですね

一介の少佐風情には
回って来ない貴重な情報！

こんなに堂々と
見れるとは……！

これは貴官には
見せられないので
私がやる

貴重な情報が……！



解ります
最初は気まずい
ですよ

その内
慣れますから

バ
タ
シ

少佐はなぜ
あんなにめんどくさい……

……慣れる？

男の身体かあー！
前世ぶりだな！

ヤキヤ
ヤキヤ

大佐殿は大変だろうが
私は全然問題な……

……出来るだけ
下は見ないようにしたが
罪悪感が……

フ
ミ
フ
ミ

フ
ミ



しまった！少佐は今
私の身体……！

どうした少佐！？



男性の身体を見て
ショックを……！？

ああああのな！
少佐！

アッ

貴官の事だから
男女の身体の構造は
理解していると思うんだが



デカすぎませんか？

!!!?



大佐、急遽少佐を
1日補佐官にしたそうだな
何かあったのか？

はっ…
え…と…



レルゲン大佐
デグレチャフ少佐

閣下！



はっ！私は今
レルゲン大佐殿！

これはチャンス！！



はい、閣下！

デグレチャフ少佐を
後方勤務にする為の
仕事を教えておりました！

はっ！？

大佐殿の推薦があれば
後方勤務への道が
近づくはず！！

ほう、貴官はそんなに少佐を
後方へ下がらせたいと？

はい、閣下！
デグレチャフ少佐の
力量であれば後方でも
十分に発揮すると
確信しております！

デグレチャフ！？
何を言い出すんだ！？
今貴官を前線から
下げるのは無理だろう！
反抗期か！？
反抗期なのか！？

ちよ……デ……
レルゲン大佐殿！？



少佐は
どうなんだ？

今貴官を下げるのは
得策ではないのだが

はい！閣下！！
小官も閣下に同意であります！

えっ!?
ちよ…っ

大佐殿!? 大佐殿は私を
後方に下げようとしてくれ
て
いるんじゃないのか!?
なんでだ!? 反抗期の真似か!?



ほっ…

では



大変結構
今後も前線での活躍を
期待しているぞ少佐

お任せください！







レルゲン大佐が
あそこまで少佐を
後方に下げたいとは……



身体が熱い……
どうすれば……っ

そこに集中して
ゆっくりと……

あっ……凄い！
こんな感覚は
初めてで……っ



あ……何か……

それが魔力です
あまり力を注がないで
ください

宝珠が暴走する
危険もあるので

……少佐を強く
後方に下げたいのは
そういう事か……



魔力消耗のが
激しい気がする

スィン
スィン
スィン
スィン

凄い！ハサミ
いらずだな！？



カッ

そうだ！今なら空も
飛べるんじゃないか！？

！？



少佐！魔導刃が
出せたぞ！！

ちまっ

良かったですね



レルゲン大佐殿！
ダメです！
魔力を切って
ください！

ケッ！

何故だ！せっかく
飛べそうなのに！

軍務外の術式使用は
軍規に抵触します！
小官が罰せられるんです！

トーン！

魔導刃は出した
じゃないか！

あの程度なら
まだ良いですが
浮遊術式はダメです！

ギャー
ギャー

少しくらい
良いだろう！

ダメです！

軍規に抵触したら
部下にも示しが
つきません！

離せー！身体強化術式って
どうやるんだ！？

教えるわけないでしょう！





小官が銀翼突撃章を授与する
きっかけになったノルデンで
どうやって生還したかは
ご存じですよね？

本来であれば死んでても
おかしくないのですよ

大佐殿がもしその宝珠を
暴走させて爆破したら、
どうなるでしょうねえ？



…楽しみにしてるよ



…すまなかった

理解が早くて
助かります

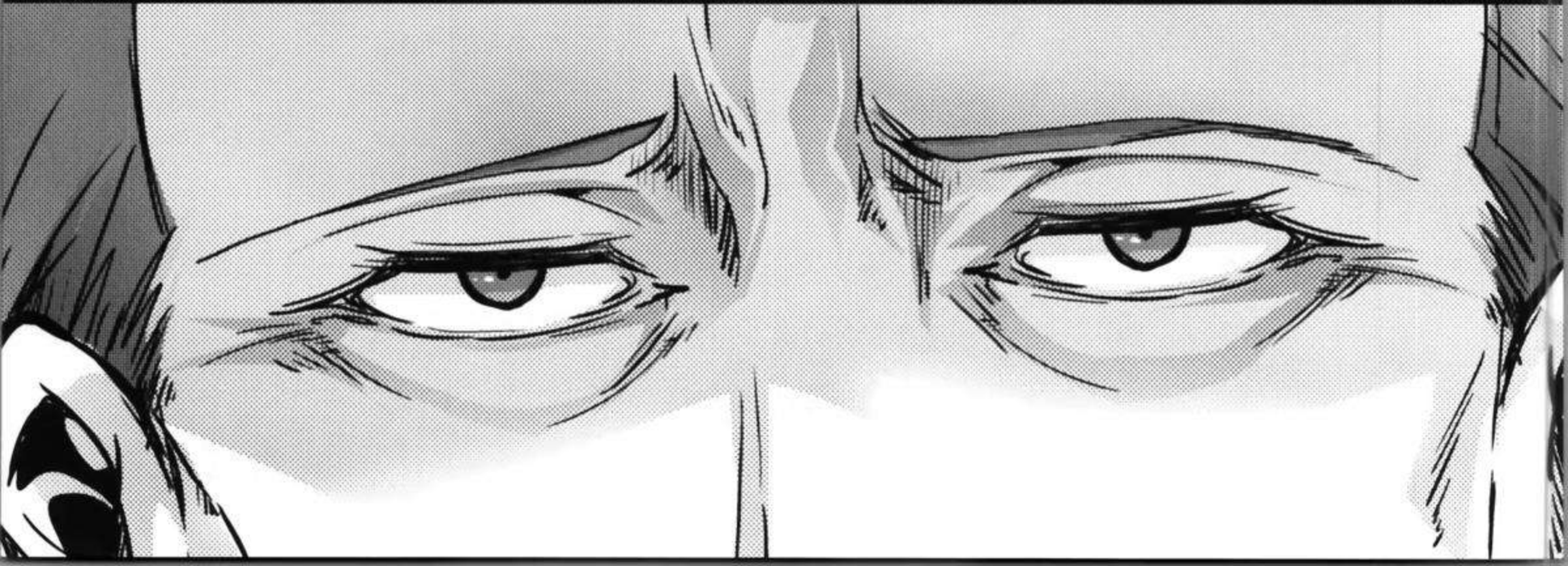
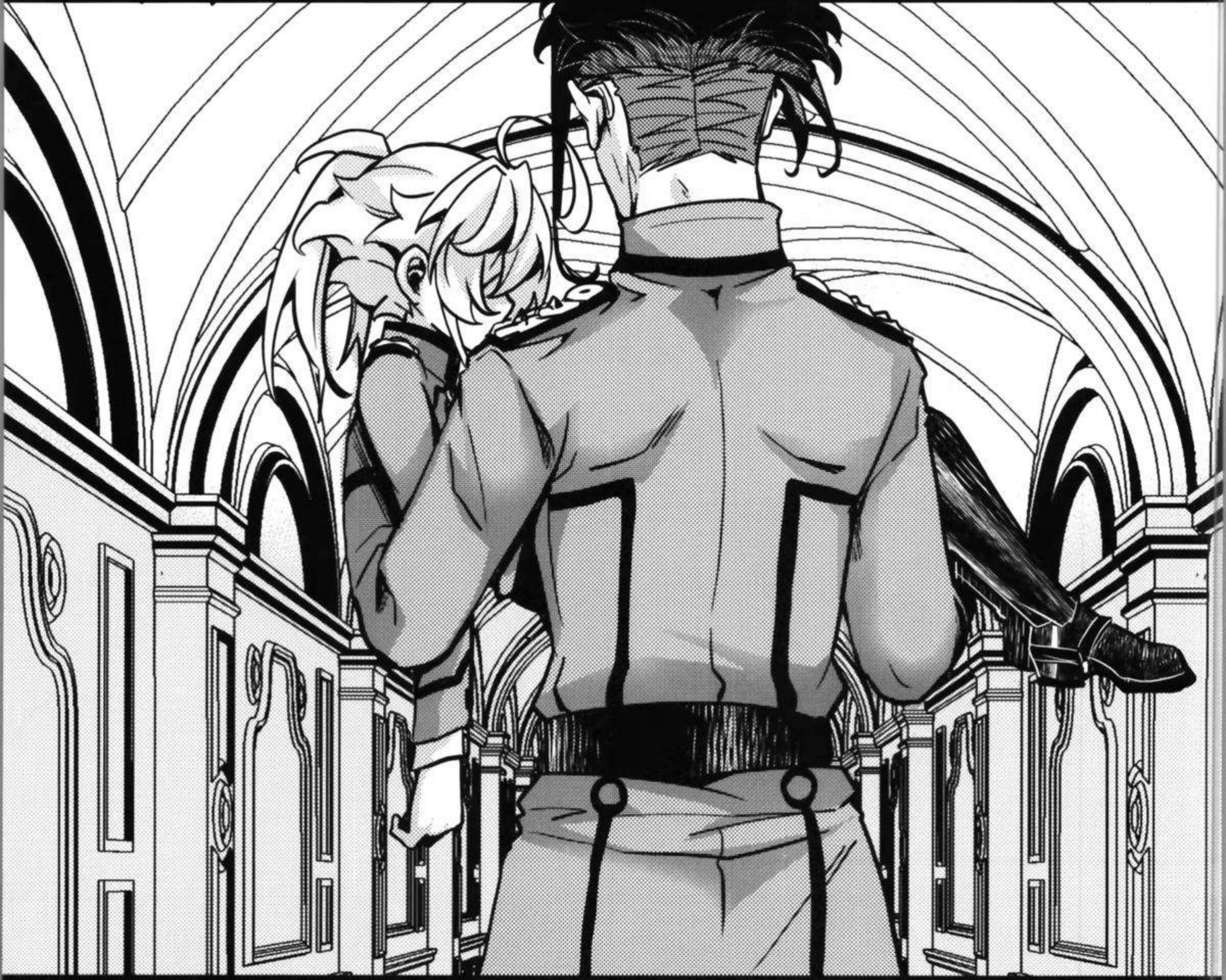


身体が戻ったら
小官が空の旅へ
ご案内しましょう











…そちらのお方は
白銀のターニヤ・
デグレチャフ様
…ですか…？



おかえりなさいませ
エーリツヒさ…ま…



少佐！

は？

あ！ああ、そうだ

事情があつて今夜は
彼女を泊める事になった

夕食と風呂の
用意を頼む

かしこまりました



執事！良いなあー！
やはり財産は大人の
ステータス！！

食べたらずし
回復した

一服していいか？

ダメです

経験してみても改めて
魔導師は大変だと解った

そうですね
精鋭の魔導師は
貴重です

前線ではゆっくりも
出来ないだろう
今日くらいは風呂でゆっくり
疲れをとってくれ

ありがとうございます
でも小官は今大佐殿ですので

大佐殿が小官の身体で
ゆっくりしていただけると
助かります

え……あ……
ああそうか……

……そうだな……

もしかして
入らない気で
いましたか？

……

…フロイラインの
身体を触るのは
ちよつと…

そんな凹凸もない身体
なんともないでしょう

ついてるか
ついてないかです

…もう少し言い方が
あるだろう…

わかりました
では小官がその身体を
洗います

ああ！それなら…

いやいやいや
もつとダメだろう！

繊細な方だな





少佐!? 何をする!

時間の無駄です

大佐殿にお任せしたら
入らない可能性があるので
小官が洗います



はっ!? ダメだろう!
離せ! 少佐!

大人しくしてください
落ちたら小官の身体が
怪我をするんですよ



…エリツヒ様

いつからそんな
強引なお方に…



少佐！やめろ！

小官は気にしないので
問題ございません

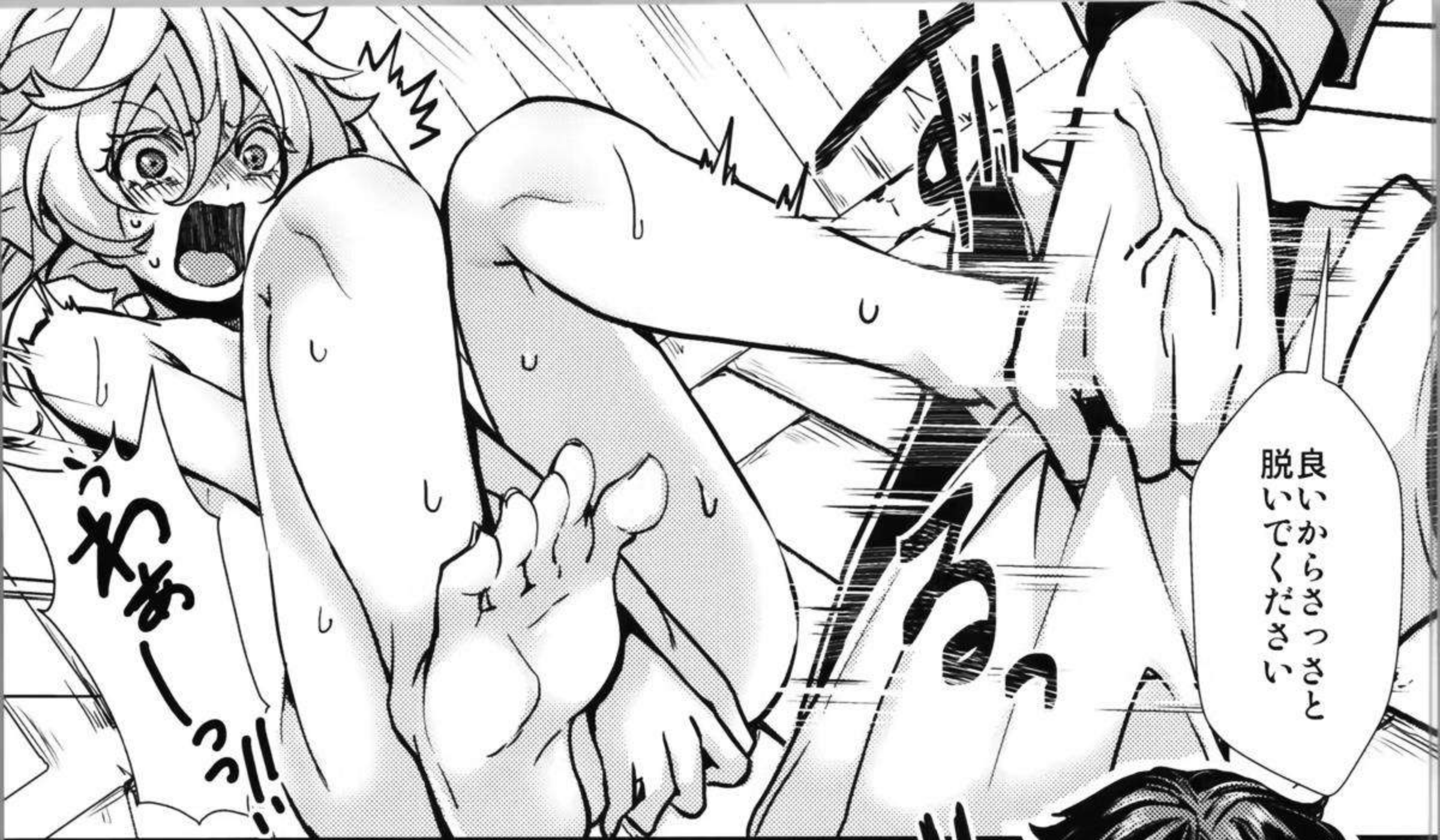
問題大ありだ！



誰も見てないでしよう！
大佐殿が公表でも
するのですか？

そういう
ことではなくっ！！

絵面！絵面が
まずいだろう！





うわー！少佐！
やめろ！離しなさい！！

あやうってる！
あやうってる！！

人類皆乳首はありますし
あとは生えてるかどうか
くらいです！

「自分のモノでいいから！」

言い方！言い方！



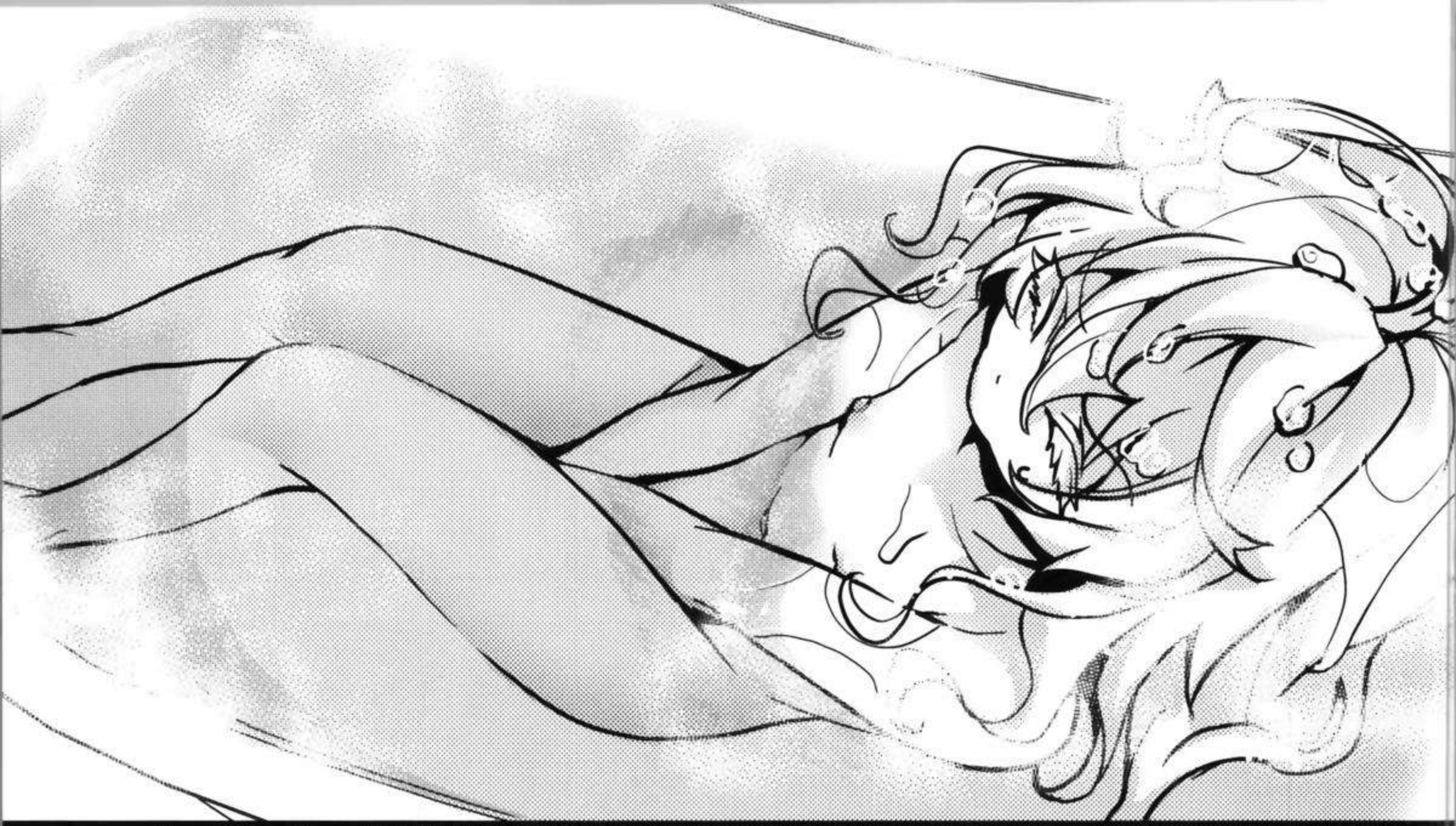
ワシャ
ワシャ

ちやちやつと
洗っちゃいますので

そんなに恥ずかしいなら
眼でも瞑っててください



バシヤッ



貴官は黙っていれば
人形のように可愛らしいぞ

気付いていなかったのか？



：私って結構
可愛いですね



……あ……

「黙っていれば」？

さて、大佐殿の身体は
小官が洗って宜しい
ですか？

え!? あ…
うーん…

少佐は気にしてない
ようだが仮にも女性だ

しかしこの身体で私が
洗ったらそれはそれで
問題が…

少佐、悪いが
貴官が…

あ、もう
洗っちゃいました

え…あ…ああ…
すまない…

では何故聞いた!?

ではお湯を張り直しましょうか

?

ちやふ

貴官は珍しい入り方を
するんだな

時間がある時は
こうしています

一日の疲労が取れる
感じがしませんか？

リラックスも
出来ますし
おすすめですよ

なるほど

確かに良いかもな





さて、私はどこで
寝るべきか

本来であればソファか
床でも構わないが、
この身体は大佐殿の物だ

今から部屋を用意して
もらうのも悪いし
おそらくここは大佐殿の
部屋なのだろう

何かあった時に離れていては
対処も出来ないし私の
身体が死なれては元も子もない

幸いベッドはデカイし
ここでいいか

…デグレチャフ少佐？



少佐が目の前に
いるという事は
元に戻ったのか！

良かった……



少佐！起きろ少佐！

んっ……大佐殿……
おはようございます







とりあえず戻れて
何よりでした

はあー……

そうだな……疲れた……
私の身体は元気だが
精神が……

小官は若干
怠いのですが……



すまない……貴官の
身体には無理をさせた

無茶し過ぎですよ
小官が壊れてしまいます

やっぱり昨日
お持ち帰りしたんだ……

白銀で今何歳だった……？
レルゲン大佐はあんな
小さな身体に無理を……

レルゲン野郎



しまった！今更こんな
重要な事に気付くなんて……！
なんとかもう一度
入れ替わる事は……

……っと、どうした少佐？

モロ……

はっ……

大佐殿の身体であれば
男性で後方でエリート
コースに乗れるはず！！

冷静に考えたら無理に戻る
必要はなかったのでは？



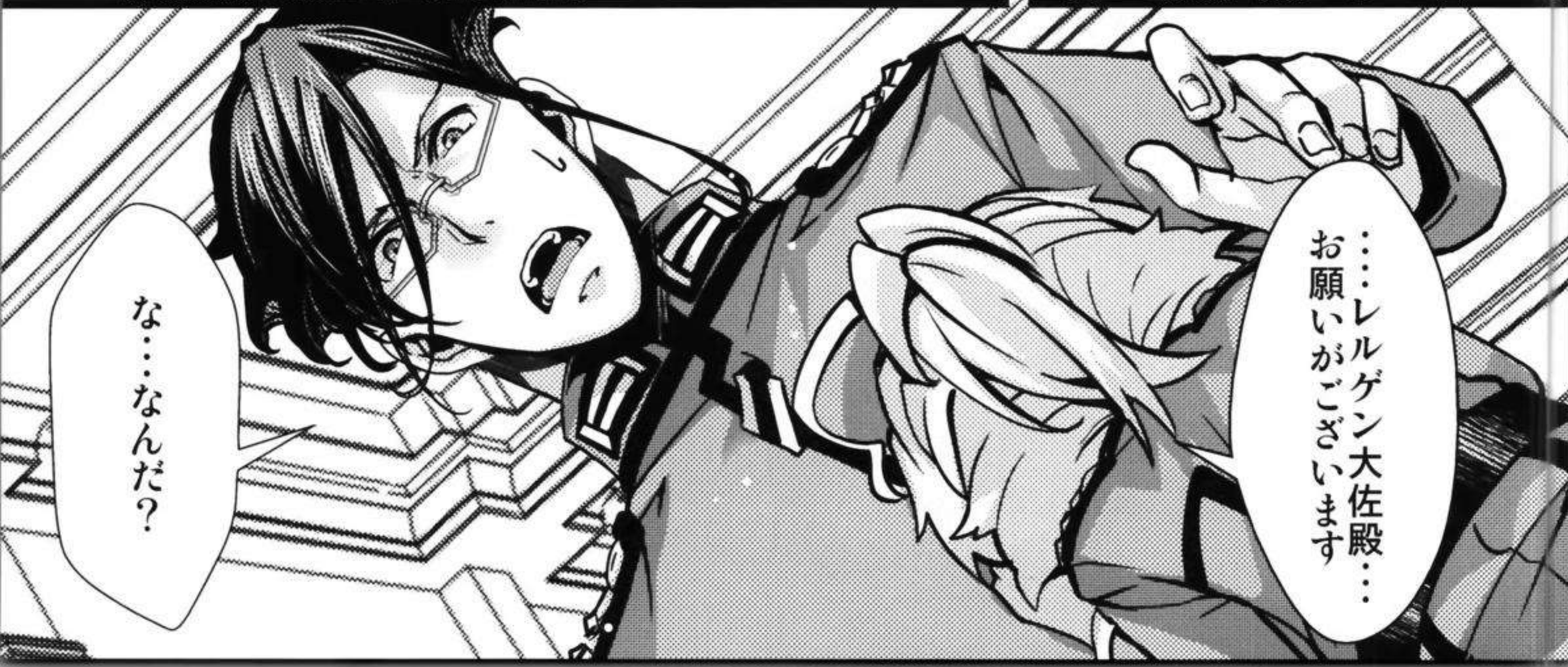
は？え？ちよ……っ

少佐！？本当にどうした？
大丈夫か！？

カッ！カッ！カッ！カッ！カッ！カッ！



大丈夫か？
気分でも悪いのか？



……レルゲン大佐殿……
お願いがございます

な……なんだ？

もう一度！

もう一度正面から
ぶつかりませんか!?

……は？

お願いします！
さあ！

い……いや……
意味が解らない

私はここで
失礼する

お待ちください大佐殿！
大佐殿の身体を知った今！
もう一度お願いします！

先っちょだけですから！

何を言ってるんだ貴様は！
く……来るなー!!

END

ターニャちゃんと
レルゲンさんの中身が
入れ替わる話

サークル：
御主人様の玩具箱
hal

発行日：2024/12
印刷：ねこのしっぽ



エーリッヒ・フォン・レルゲン
大佐 (中身: デグレチャフ少佐)



ターニャ・フォン・デグレチャフ
少佐 (中身: レルゲン大佐)

